



花物語通信 6月号

2023年 No.102

* 〒383-0041 中野市岩船 424-3 (西友前)
* TEL 0269-23-2380
* FAX 0269-23-2387
* E-mail hanaippai1187@gmail.com
* URL <http://hanaippai.net/>
* 営業時間 午前 9:00 ~ 午後 6:00

6月20日(火)は定休日とさせていただきます。

薔薇香る信州の初夏。気づけば2023年も折り返しの時を迎えています。異例の速さで梅雨入りもし、季節も一つ先に進みます。水田には田植えした稲がきれいに並ぶ和やかな風景。花屋の店先も緑が目優しい季節です。お気に入りを見つけにどうぞお立ち寄りください。

Happy Father's Day

6月18日(日)は父の日です…

今年の『父の日』は6月18日(日)です。『母の日』と同様『父の日』も、年によって日付が変わることから、ひと月にわたり贈り物を求めてご来店される方が多くいらっしゃいます。父の日は『黄色の薔薇とひまわり』を求める方が主ではありますが、お花に限定せず、観葉植物や花壇のお花など、家族皆さんで楽しめる、ご自身の好きなお花を差し上げてはいかがでしょうか。近頃『甘党』のお父さんも多く、当店敷地内 ジョリーアンジュの北海道スイーツと共にプレゼント…なんていうのもおススメです、きっと喜んでいただけますよ！



人気の『モンステラ』



ひまわりとバラをあしらったアレンジフラワーはいかが。

今月のズームイン！連載『店先を彩る今が旬の植物たち』

金運を呼ぶあじさい… お花が終わってからのお手入れ

梅雨の季節になると美しく咲くのが「紫陽花」です。憂鬱な雨の日でも可憐に咲く姿に癒されます。元々は日本の原種「ガクアジサイ」からまあいい西洋紫陽花が品種改良され、現在のカラフルな紫陽花が出回るようになりましたが、そんな紫陽花は花が集まって咲く姿から『一家団欒』や『金運を招く花』と言われ、とても人気の植物です。適した置き場所は『直接日の当たらない涼しい室内』。お水は多め。そして肝心なのは、来年も楽しむための『せん定』です。花が茶色く枯れてきたら株元から4枚の葉を残して遅くとも7月中旬にカットしましょう。この時期を逃してしまうと来年花が咲かずに葉っぱだけ…ということになってしまいます。せん定が終わってから固形肥料を与え、また来年の開花を待ちましょう。



『花育』事業始まります！

お花（植物）を通じて生命の尊さ、そして花の持つ色・形・香りといった素材を通してイマジネーションを働かせ、子どもたちの心を育む活動として、『花育～はないく』講座、本年は地元の小学校2校の子どもたちとの触れ合い授業を開催いたします。主な内容としては、地元の花を用いた『ミニブーケづくり』や『小さな箱庭』、ガラスビンの空間に植物を入れて飾る『ハーバリウム』等を製作する…といった、大人でも楽しめる内容の数々です。好奇心旺盛でキラキラした表情の子どもたちの様子は、教える側の私たちも元気とパワーをもらいます。そんな授業の様子は随時更新し、皆様にお知らせいたしますので楽しみに。



お年寄り向けの講座も開催中



近年、老人性認知症が社会問題となっています。いわゆる《脳》の萎縮が大きな要因と言われていますが、私たちの日常において『花を飾る』という行為は、脳内の『視空間認識機能』という部分が活性化され、事故や病気などによる脳の損傷の回復にも大きく役立つことがアメリカで証明されています。そんな中、山ノ内町の介護支援係において、数年前から介護に頼らず、元気に過ごす日常を送る活動の一つとして、『介護予防教室』が開催され、その中で『フラワーアレンジメント』の講座を各地域のお年寄りの皆さんが毎回楽しみに参加されています。老いも若きもお花で元気に…嬉しいことです。



ご褒美スイーツジョリーアンジュ 今月のおすすめ



2023年7月、ご褒美スイーツジョリーアンジュはおかげさまで3周年を迎えることが出来ました！この頃の初夏を思わせる陽気は、ソフトクリームやシェイクなどの冷菓が美味しい季節ですね。そこで3周年を機に7月よりメニューも一

新、只今様々な企画を準備中。夏に人気メニュー『爽やかレモンシェイク』はじめフロートなど、美味しいメニューが続々登場しますので楽しみに！是非ご来店をお待ちしております。



母の日に人気だったティラミスロールは定番商品に。

編集後記

今年の『母の日』も多くの皆様にご来店いただき無事終了しました。つい先日、「今年も咲いたよ！」と母の日に日頃お世話になった方へ贈った『万華鏡（あじさい）』の画像が送られてきました。三年越しだと言うその花は、贈った時と同じ優しい色の花姿。時が流れても毎年けなげに咲いた花の画像を眺めては、知らず知らずのうちに元気と癒しをもらっていることをあらためて感じ、心温かな気持ちになりました。

